

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は1月25日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。

そろそろ本気で語っちゃおう！ きらきら訪問ナース採用・育成の実際

主催 きらきら訪問ナース研究会
日時 3月11日(土) 13:00～15:00
開催形式 オンライン開催

対象 訪問看護事業所関係者、都道府県看護協会等の職員、看護教員・看護学生・新卒訪問看護師

目的 新卒訪問看護師の採用・育成を経験した成功話や苦勞話を本音で語り、採用に迷っている管理者・就職に迷っている学生を応援する

内容 新卒訪問看護師の採用育成経験のある管理者、教育を担当した看護師等が座談会形式でさまざまな話題について本音で話し合うイベント

登壇者 阿部智子(訪問看護ステーションけせら)／佐藤直子(東京ひかりナースステーション)／金坂宇将・岡田理沙(ケアプロ訪問看護ステーション東京)、他

参加費 2000円

定員 100名

申込方法 下記URLの申込フォームより

問 聖路加国際大学教育センター

生涯教育部
✉ sk@uke.ac.jp
http://edu.sk.uke.ac.jp/course/detail/343/

令和5年度
POOマスター養成
研修会

日程 ①～③のコースを選択して受講

① 4月22日(土)、23日(日)、6月3日(土)、4日(日)、9月3日(日)

② 5月13日(土)、14日(日)、6月17日(土)、18日(日)、9月3日(日)

③ 8月19日(土)、20日(日)、9月16日(土)、17日(日)、12月17日(日)

※開催時刻や所要時間、その他コースの日程等は左記URLを参照

開催形式 ウェビナー研修(Zoom)

講師 榊原千秋(合同会社プラスぽぽぽ代表)

内容 排泄ケアを基軸としたコミュニケーションケアのプロフェッショナルを育てる研修会。排泄のメカニズムとアセスメント、適切な排泄ケアの方法を学ぶ

対象 病院・地域・施設・訪問看護・教育・企業などの医療福祉関係者

を中心とした、排泄ケアに関心のある人
プログラム 全5日(養成研修会4日＋認定講習会1日)
受講料 5万円

申込方法 左記URLの申込フォームより

問 合同会社プラスぽぽぽ うんこ文化センターおまかせうんこッチ

〒923-0904

石川県小松市小馬出町18番地
☎ 0761-4814988

✉ poo@sorabuta.com

http://sorabuta.com/product/poo_unchichi/

全国訪問看護事業協会
令和5年度研修会
(Web開催)

◎第1回訪問看護師基礎研修会

——訪問看護の第一歩

募集期間 4月1日(土)～5月15日(月)

オンデマンド配信 5月19日(金)～7月30日(日)

ハイブリッド 7月15日(土)

受講料 会員1万7000円、非会員2万6000円

対象 訪問看護に従事する看護師等

定員 150名

概要 「オンデマンド」9時間15

分)訪問看護における接遇、訪問看護の実際と訪問看護利用者の理解・多職種との連携、訪問看護の制度の理解、リスクマネジメントの視点、訪問看護における家族支援、「ハイブリッド」【2時間】あなたが目指す訪問看護

◎第1回訪問看護新任管理者研修会(旧訪問看護新任管理者研修会1+1)——これだけは知っておきたい管理者業務

募集期間 4月1日(土)～5月15日(月)

オンデマンド配信 5月19日(金)～7月30日(日)

ハイブリッド 7月15日(土)

受講料 会員2万4000円、非会員3万6000円

対象 訪問看護ステーションの管理者、または管理者になる予定の保健師・看護師・助産師で、訪問看護の新任従事者を対象とした研修会(訪問看護基礎研修会や訪問看護新任従事者研修会、他団体主催の同等の研修会)修了者

定員 120名

概要 「オンデマンド」【13時間30分】訪問看護ステーションの管理業務の概要・管理者の役割・経営管理、訪問看護に関わる諸制度と取り巻く状況、訪問看護におけるICT活用のための基礎知識、ICTを活用した管理業務の実践、質の管理、労務管理の基礎知識

◎IGAKU-SHOIN Ltd. 2023

訪問看護事業所における事業計画・予算の立て方および実際、「ハイブリッド」【2時間】管理者としての課題の抽出・分析と今後の目標

◎第1回精神科訪問看護研修会
——精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修会
募集期間 3月1日(水)～4月15日(土)
オンデマンド配信 4月20日(木)～7月31日(月)
ライブ (いずれか1日選択、各日定員100名) 5月20日(土)、27日(土)、6月17日(土)、7月22日(土)
受講料 会員1万5000円、非会員2万5000円
対象 訪問看護ステーションの精神科訪問看護に従事する保健師・看護師・准看護師・作業療法士
定員 400名

概要 「オンデマンド」【19時間22分】精神科訪問看護の実際(利用者との信頼関係構築、対人関係の援助、日常生活の援助、症状悪化の早期発見、危機介入、医療継続の支援、精神科リハビリテーションの概念と実際、精神障害者の理解、精神科疾患における薬物療法、保健・医療サービス提供システム、精神科訪問看護の理解とアセスメント、看護職のGAF評価、「ライフ」【3時間30分】GAF評価の

実際、地域のチームで支えるための事例検討の進め方、事例検討(グループワークおよび全体発表)

◎第1回訪問看護ターミナルケア集中講座——訪問看護が支える在宅ターミナルケア
募集期間 5月1日(月)～6月15日(木)
オンデマンド配信 6月21日(水)～6月24日(日)
ライブ配信 8月19日(土)
受講料 会員2万5000円、非会員4万5000円
対象 訪問看護に従事する看護師等
定員 70名

概要 「オンデマンド」【18時間30分】在宅ターミナルケアの考え方と取り巻く法的知識、プロセスとケアのポイント、がん治療の現状と動向、看取りにおける医師との連携、在宅ホスピス緩和ケアの実際、病院以外での相談支援の実践、退院支援の進め方と実際、疼痛コントロールの理論と実際、症状緩和の実際、臨死期のケアと専門職が行うエンゼルケア、「ライブ」【2時間15分】事例検討(意思決定支援の実際)

【以下共通】
◎全国訪問看護事業協会
03-33351-5898
FAX 03-33351-5638
webseminar@zenhokan.or.jp

<https://www.zenhokan.or.jp>

日本看護倫理学会
第16回年次大会
日時 6月3日(土)～4日(日)
開催形式 現地開催、オンライン配信(7月2日)
会場 聖路加国際大学(東京都中央区)
テーマ ソーシャル・ジャスティス——誰ひとり取り残さない社会のために看護職としてできること
プログラム 大会長講演「誰ひとり取り残さない社会のために看護職としてできること」麻原きよみ(聖路加国際大学)／基調講演「新しいICNの倫理綱領——看護職の社会声明として」手島恵(千葉大学)／特別講演1「看護と倫理の言葉たち」小西恵美子(鹿児島大学)／2「政治哲学と看護倫理」小林正弥(千葉大学)／3「倫理的組織文化をつくる(看護管理と倫理)」勝山貴美子(横浜市立大学)／教育講演1「人の物語に触れること、なぜそれはケアなのか」宮坂道夫(新潟大学)／2「医療と公衆衛生の倫理——COVERD-19パンデミックの経験から」大北全俊(東北大学)／シンポジウム「各現場での倫理教育の実際と課題」相原ひろみ(大阪公立大

学)、鶴若麻理(聖路加国際大学)、久間朝子(福岡大学病院)、小野若菜子(聖路加国際大学)、三森寧子(千葉大学)／市民公開講座「リレー講演」健康と病いの語り」鷹田佳典(日本赤十字看護大学)、射場典子(聖路加国際大学、ディベックス・ジャパン)、栗原幸江(上智大学グリーンケア研究所、マギーズ東京／特別セミナー「People-Centered Care(人中心)の考え方——聖路加国際病院での実践、JCCやNagee認証取得の核になるもの」中村めぐみ(聖路加国際大学)、高野真優子(聖路加国際病院、中新田知佳(聖路加国際病院)

参加登録期間 「前期登録」5月10日(水)、「後期登録」5月17日(水)～7月2日(日) オンデマンド配信終了まで
参加費 「前期登録」会員9000円／非会員1万円／学生(大学院生除く)2000円、「後期登録」会員1万円／非会員1万1000円／学生(大学院生除く)2000円
申込方法 左記URLの申込フォームより
◎大会事務局
聖路加国際大学
〒104-0044
東京都中央区明石町10-1
telhnee@slcn.ac.jp

運営事務局
株式会社ユビア
〒456-0005
愛知県名古屋市中熱田区池内町3-21
052-872-8101
FAX 050-3737-7331
ineat6@vipa.net
<https://ineat6.vipa.net/index.html>

日本ケアマネジメント
学会第22回研究大会
日時 6月17日(土)～18(日)
開催形式 現地開催、オンライン配信、オンデマンド配信
会場 パシフィコ横浜ノース(神奈川県横浜市西区)
テーマ 共生社会におけるケアマネジメント——超高齢社会への新たな展開
プログラム 大会長講演「共生社会におけるケアマネジメント——分野横断的なケアマネジメントの展開」小澤温(筑波大学人間総合科学学術院)／特別講演「超高齢社会を支える地域包括ケアシステムの進化」田中滋(埼玉県立大学)／II「タイトル準備中」厚生労働省老健局／理事長講演「ケアマネジメントの本質——生活支援のあり方と実践」白澤政和(国際医療福祉大学大学院)／教育講演

1「ヤングケアラーについて」朝日華子(茨城県教育委員会)／2「適切なケアマネジメント手法とは」石山麗子(国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻)／3「障害者ケアマネジメント」相談支援専門員とケアマネジメント」菊本圭一(日本相談支援専門員協会)／シンポジウム「介護支援専門員と相談支援専門員との連携」山本智美(社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団)、吉田和弘(社会福祉法人せたがや榎の木会)、富岡貴生(社会福祉法人唐池学園貴志園)、中澤若菜(神奈川リハビリテーション病院)／II「ひきこもり支援とケアマネジメント」家族システムからケアマネジメントを考える」白石弘巳(埼玉県済生会なでしこメンタルクリニック、東洋大学)、新舩秀浩(ひきこもり発信プロジェクト)、吉田展章(NPO法人藤沢相談支援ネットワーク)、柏木茂幸(ハロー・ケアマネジメントステーション)／III「気になる子どもと家族のケアマネジメント——児童虐待・発達障害・DV」工藤宏子(文教大学大学院、福岡寿(日本相談支援専門員協会)、猪野塚将(埼玉県秩父福祉事務所)／IV「医療的ケア児者を含んだ重症心身障害児者・家庭に関わるケアマネジメント」村一浩(NPO

法人みかんぐみ)、太田勇樹(宮城県医療的ケア児等相談支援センター)ちるふあ、石渡和実(東洋英和女学院大学名誉教授)／V「孤立死リスクの高いセルフ・ネグレクト高齢者へのケアマネジメン」久保谷美恵子(足立区地域包括支援センター千住西)、平田真基(NPO法人はつとプラス)、松岡太一郎(NPO法人風のやすみば)、野村豊子(日本福祉大学スーパージョーン研究センター)／VI「若年性認知症者支援とケアマネジメント」古屋富士子(国立病院機構久里浜医療センター)、岩瀬敦子(居宅介護支援センター松林)、伊藤敬子(かながわオレンジ大使)、八重田淳(筑波大学人間総合科学学術院)／ワークショップ「介護者支援とケアマネジメント」田中紘太(株式会社マロー・サウンズ・カンパニー)、助川未枝保(リーベン鎌ヶ谷)、牧野史子(NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン)、石山麗子(国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻)／公開講座「在宅生活を安心して過ごすための医療・福祉・介護の連携」落久保裕之(医療法人裕心会落久保外科循環器内科クリニック)、岡崎俊秀(練馬高野台病院)／「オンデマンド配信」教育講演A「スーパージョーンの基礎的理

解」野村豊子(日本福祉大学スーパージョーン研究センター)／B「地域共生社会とケアマネジメン」岡田直人(北星学園大学)／C「相談の質を高めるストレングスモデル理論と実践」福井貞亮(インディアナ大学)

参加申込期間「事前申込」5月1日(月)～「当日申込」6月17日(土)～18日(日)

参加費「事前申込」(抄録集、ポケットプログラム含む)会員1万2000円、非会員1万3000円、学生6000円、当日申込(抄録集含む)会員1万5000円、非会員1万5000円、学生8000円

問大会事務局
株式会社ワールドランニング内
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂4-1-1
オザワビル2F
☎03-5206-17431
FAX 03-5206-1757
✉iscn22@world.jp
https://iscn22.com/index.html

ンター、保健学科講義棟(大阪府吹田市)

テーマ Dratic Approach / もうひとつのいえづくり

プログラム 特別講演「こどもたちがつくるまち・西成」村上靖彦(大阪大学大学院人間科学研究科教授)／教育講演「家族療法から学ぶかわりのコツ」東豊(龍谷大学心理学部教授)／「遺伝と家族」酒井規夫(大阪大学大学院医学系研究科教授)／理事会企画30周年記念シンポジウム「家族内の関係性をめぐる研究方法を探る——研究デザインとデータ収集の工夫から学ぶ」／II「もうひとつのいえづくりから見えてくる家族看護のいま」／国際的・学際的なオンデマンド講義「フィンランド発—対話型家族支援法「Let's Talk about Children」Dr. Tytti Solantaus(児童精神科医・家族療法家、フィンランド国立健康福祉研究所名誉教授)／「さまざまな場で家族を測定する: What measurement do we need?」Dr. Kathleen J. Sawin(Children's Wisconsin, Nurse Scientist「ウイスコンシン大学ミルウォーキー校看護学部名誉教授」)／「全国家族調査(NFRJ)からみた日本の家族」田淵六郎(上智大学総合人間科学部社会科学科教授、日本家族社会学会NFRJ委員会副委員長)

／「家族法——親子関係に焦点をあてて」床谷文雄(奈良大学文学部教授、大阪大学大学院国際公共政策研究科名誉教授)／「文化を越境する家族看護——新生児NPの視点から」エクランド 源稚子(Pediatric Medical Group of Tennessee, 新生児専門N.d.)／ほか

参加登録期間 4月3日(月)～7月31日(月)(予定)

一般演題登録期間・交流集会募集期間 2月6日(月)～4月28日(金)正午(予定)

問大会事務局
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻小児・家族看護学教室
〒565-0871
大阪府吹田市山田丘1-7
✉jafn30@gmail.com
運営事務局
株式会社ユピア
〒456-0005
愛知県名古屋市中熱田区池内町3-21
☎052-872-8101
FAX 050-3737-17331
✉jafn30@yupa.net
URL https://jafn30.yupa.net/